



関西電力は環境との関わりの深い事業者として、より良い地球環境の創造をめざしています。



●関西電力の低炭素社会の実現に向けた貢献イメージ

地球温暖化防止に向けて、「ニューERA戦略」を推進しています。

関西電力は、地球温暖化防止に向けてCO₂排出量削減のための総合的な対策「ニューERA戦略」を推進しています。これはエネルギー利用の効率化、CO₂の排出量削減をグローバルに展開していくものです。そして長期的には化石エネルギーに依存しない低炭素社会の実現をめざして、「系統電力の低炭素化」と「電化社会の推進」に取り組んでいます。

関西電力は、お客さまのCO₂排出量削減にも貢献していきます。

関西電力では、「ニューERA戦略」の推進によって販売電力量あたりのCO₂排出量（CO₂排出係数）の削減につとめています。さらに省エネルギーのご提案をさせていただくことで、お客さまの毎日の暮らしから生まれるCO₂排出量の一層の低減に貢献していきます。



●電気使用によるCO₂排出量の計算方法

お客さまの電気の使用によるCO₂排出量は、「電気の使用端CO₂排出係数」に「お客さまの電気使用量」をかけることにより算出できます。

$$\text{CO}_2\text{排出量 (kg-CO}_2\text{)} = \text{電気の使用端CO}_2\text{排出係数 (kg-CO}_2\text{/kWh)} \times \text{お客さまの電気使用量 (kWh)}$$

$$\text{電気の使用端CO}_2\text{排出係数 (kg-CO}_2\text{/kWh)} = \frac{\text{火力発電所からのCO}_2\text{排出量 (使用電力量あたりのCO}_2\text{排出量)}}{\text{火力・原子力・水力などすべての発電所から供給された使用端電力量}}$$

なお、電気事業者別の電気の使用端CO₂排出係数については、毎年、国から公表されます。



CO₂排出量の少ない、環境にやさしい発電への取り組みをすすめています。

発電時にCO₂を出さない原子力発電を積極的に推進しています。

火力発電の熱効率の維持・向上で、CO₂排出削減と化石燃料の節約につとめています。

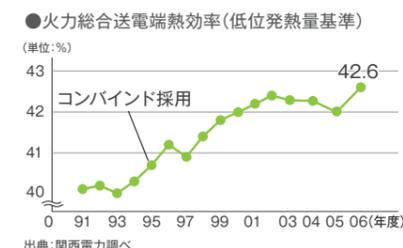
水力発電の設備改善による発電効率アップを達成しました。

系統電力の低炭素化への中核をなしているのが原子力発電です。原子力発電は、ウラン燃料を核分裂させて、その時に発生する熱エネルギーを利用して電気をつくります。そのため発電時にCO₂を排出しません。温暖化防止対策として重要な発電方法といえます。関西電力は安全・安定運転を大前提に、原子力発電の推進に積極的に取り組んでいます。



●大飯発電所

関西電力では火力発電時のCO₂排出量を減らすため、堺港発電所にCO₂排出量を約30%削減できる最新鋭のコンバインドサイクル発電設備を導入します。他の火力発電所でも熱効率の維持・向上を継続的に行い、CO₂排出削減と化石燃料の節約につとめています。



関西電力では1988年から水力発電所の改良工事に着手。2006年にすべての発電所のリフレッシュ工事が完了しました。これによって発電効率が向上し、年間10万トンのCO₂排出削減効果を得ることができました。

太陽光・風力発電など、新エネルギーの開発や普及に取り組んでいます。

ご家庭に電気をお届けする、日本で初めての太陽光発電所を建設します。

関西電力は堺市、シャープ(株)と共同で、堺市臨海部でのメガソーラー発電計画を推進します。この計画は、関西電力が日本で初めて一般のご家庭に電力をお届けする太陽光発電所と、シャープ(株)と共同で設置する太陽光発電施設の2ヶ所からなっており、太陽光発電所を事業者として建設・運営することで諸課題を検証し、太陽光発電の推進に役立てていくとともに、得られた知見を広く公表していきたいと考えています。出力は合計で約28,000kWとなり、世界最大級の太陽光発電規模です。太陽光発電は、原子力発電や水力発電と同様に

発電時にCO₂を排出しないため、本計画によるCO₂削減量は合計で年間約1万トンになる見込みです。関西電力は2011年の運転開始をめざして、計画をすすめています。



●堺市に建設予定の太陽光発電所(完成予想図)



●「関西グリーン電力基金」の助成により建設された太鼓山風力発電所(京都府)

新エネルギーの普及をめざし、関西グリーン電力基金に積極的に協力しています。

関西電力はグループ一体となって、太陽光発電や風力発電などの新エネルギーの普及に取り組んでいます。関西の中でも、風力発電への好適な風が吹きやすい淡路島では、風車12基のウインドファーム(総出力24,000kW)の建設を計画しています。また新エネルギー発電施設建設を助成する「関西グリーン電力基金」にも積極的に協力しています。これは地域の皆さまから寄付金を募り、関西電力も寄付金総額と基本的に同額の寄付を行うもので、寄付金は新たな新エネルギー発電施設の建設に役立てられています。